

カレンダー

※ は休館日（変更する場合があります）

2020年1月							2月							3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4							1	1	2	3	4	5	6	7
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	8	9	10	11	12	13	14
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	15	16	17	18	19	20	21
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	22	23	24	25	26	27	28
16	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29	29	30	31				

これからの行事予定

令和2年1月13日(月・祝)

○新春 祥雲閣寄席 **※チケット完売※**

12:30 開場 13:00 開演

料金 1,500 円(全席自由)

3月8日(日)

○弥生の茶会 (席主 松涛会)

10:00~15:00 1席 600 円

※日程は都合により変更されることがあります。

※詳しくは広報おおさきでご確認下さい。

江戸前の芸を間近で
堪能しましょう!!



祥しょう

雲うん

閣かく

たより Vol.11

今日降る雪のいや重け吉事
新しき年の初の初春の

はじめて



【蓬莱飾】ほうらいかざり

大伴 家持 万景集・巻二十

大崎市祥雲閣

令和元年 12月24日発行

〒989-6105

宮城県大崎市古川福沼一丁目2番2号

TEL・FAX 0229-24-3385

◆◆◆季節のことば◆◆◆

正月飾り



門松やしめ縄は、正月に歳神様を迎えるためのしつらえです。豊作をもたらす実りの神様、先祖の霊とも言われる歳神様が降臨する依代（よりしろ）と考えられています。

地方によって風習に違いがありますが、飾り付けは12月27日ごろから始めます。29日は「苦を待つ」または「苦立て」として、31日は「一夜飾り」になる為、これらの日に飾るのは縁起が悪いとされています。

京都の各千家の家元による初釜式には著名人が招かれ、新春のニュースとして報じられます。

また、稽古始めにあたり、床の間には新春にふさわしい掛け軸と花、「結び柳」が掛けられます。

結び柳とは、柳の枝を曲げて輪に結び、床の間に掛けた花入れから長く垂らしたものです。

古い中国の習慣で、旅立つ者が無事に還ってくるように、柳を三本使って輪に結び、再会を願って旅立つ者を送ったことが起源と言われているそうです。



◆◆◆季節の花◆◆◆



万両

万両は花橘（はなたちばな）とも言われ、夏に花が咲き、秋には赤い実をたくさんつけます。

昔から、千両（草珊瑚（くささんご））と合わせて、商売繁盛を願い「千両万両ありがたし」と正月の縁起物として、正月飾りに欠かせないものとなっています。

◆◆◆季節の行事◆◆◆

初釜

初釜とは、正月最初に行う茶事のことです。元旦の朝に初めて汲む水（若水（わかみず））で釜を開き、十日ごろに客を招いてその年最初のお茶を振るまいます。

※諸説あります。